

令和2年度 指定管理業務 評価票

二色の浜公園	【指定管理者】 二色の浜公園管理連合会	【指定期間】 平成29年4月1日～ 令和4年3月31日	【所管課】 大阪府岸和田土木事務所 都市みどり課
---------------	------------------------	--------------------------------	-----------------------------

【管理状況(概観)】
 ○施設の設置目的に沿い、適切に公園を運営した。利用者へのルール・マナーの徹底を行い快適な公園利用となるよう管理運営を行った。
 ○台風による倒木の再利用化を推進するとともに安全に利用できるよう構造を工夫しながらスウェーデントーチを制作し利用促進のため活用。併せて新たなイベントを企画し、レストハウスの新たな活用方法を提案するなど利用者サービスの向上のため積極的に取り組んだ。
 ○新型コロナウイルス感染症への対応を適切に実施した。コロナ禍において、海水浴場の中止に伴う事故防止対策をはじめ、新型コロナウイルス感染症大阪モデルモニタリング指標がレッドゾーンに移行されるなか警戒を呼びかけるため、ライトアップを実施し府民に対して警戒を呼び掛けるなど感染症の拡大防止に取り組んだ。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【二色の浜公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
I 提案の履行状況に関する項目						
(1) 施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	<p>【実績】</p> <p>① 水上オートバイ施設利用者に対し、安全啓発活動を実施し、海難事故は0件であった。</p> <p>② 日次、月次、遊具精密点検(年1回)を実施し、遊具の事故を防いだ。</p> <p>③ スポーツ施設の管理は、計画書とおりに実施</p> <p>④ 野外炉は、計画とおりに実施し利用者の利便性の向上に努めた。</p> <p>⑤ 浜屋敷の保護に努め、群生が拡大している。</p> <p>⑥ 水上オートバイ国家試験会場として活用し、国家試験実施回数 年間6回実施。受験者48名</p> <p>【自己評価】</p> <p>今年度は、新型コロナウイルス感染症対策の為、大阪府の指示により施設の利用中止を実施した。</p> <p>また、施設再開にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を実施し感染防止に努めた。</p> <p>府営公園管理要項や二色の浜公園管理マニュアルを十分理解し、公平かつ平等な公園利用の推進を図り、公園利用者の皆さんへの案内やサービスの向上を図り、次のとおり適正に業務を遂行することができました。</p> <p>① 二色の浜公園の特徴である海辺のレジャーに親しめる「海に親しめる公園」として、水上オートバイ利用者の安全航行はもとより、利便性の向上を目的として器材等の販売、走行中に発生した故障に対する船体整備や航行不能に陥った艇の曳航サービス等を原則実費であります、利便性の向上を図りました。また水難事故を防ぐ為園内放送を実施しました。水上オートバイ利用者に対して、ライフジャケットの無料貸し出しを実施し、水難事故を防ぎました。</p> <p>② 遊具点検 各点検を実施し、遊具専門業者からの安全面に関する指摘項目を確実に是正し、また、巡視員による日常点検を実施することにより、遊具利用時の安全を確保しました。</p> <p>③ 運動施設 各種スポーツ施設において、利用者が快適にスポーツレクリエーションを楽しめるようメンテナンスを行いました。</p> <p>テニスコート内の清掃、整備 野球場のグラウンド整備(怪我を防ぐ為、小石の除去や外野の芝生整備)を実施しました。また、コロナ対策として全ての施設にアルコール消毒液を設置しました。</p> <p>④ 野外炉のインターネット予約システムを、コロナ禍に対応した予約システムに変更し、利用者の利便性を高め、利用率の向上を図るとともに、使用前後の消毒・清掃を徹底し、清潔で良好な維持管理に努めました。</p> <p>⑤ 海浜植物の群落の保護・養成 貴重な海浜植物群落の保護拡大に努めました。沢地区、海浜地区の浜屋敷群落を保護しました。</p> <p>⑥ 二色の浜公園海浜緑地水上オートバイ利用者の増加を図る為、「安全かつ適正な特殊小型船舶操縦士免許の講習会」を実施し、併せて国土交通省が実施する小型船舶操縦免許国家試験会場として活用しました。</p>	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。 ドッグフリーDAYキャンプや水上オートバイ国際大会誘致などは評価できる。 海浜緑地に偏った力の入れ方に見える点が懸念される。
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【二色の浜公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S～C)		(S～C)	
(3)利用者の増加を図るための具体的手法・効果	<p>公園利用者の利便性の向上がなされたか。(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえて、今後の運営への反映に取り組まれているか。)</p> <p>※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。来園者数の確認 ※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認</p>	<p>【実績】</p> <p>① スポーツ施設の早朝利用・タイム7を実施。 ② 水上オートバイ施設の水上の安全啓発に努めた。 ③ 有料バーベキュー施設のネット予約が定着。コロナ感染症対策を実施して再開後も好評であった。 ④ 海浜緑地の有料バーベキュー施設・DAYキャンプ・ドッグフリーDAYキャンプにて、電子決済(LINEpay・Paypay)を導入し実施。更なる利便性の向上を図りました。 ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策の為、大阪府の指示により公園駐車場を閉鎖 4月29日から5月6日 ⑥ 二色の浜公園イベント実施状況 12月19日『二色の浜ガーデンXmasparty』を実施予定 ⑦ 水上オートバイ関連のイベント 新型コロナウイルス感染症対策を実施し、無観客で開催。 ・全日本ジェットスポーツ選手権最終戦 来園者数 4,444人 9月4日～6日実施 ⑧ 環境学習イベント 新型コロナウイルス感染症対策の為 中止。 ・松のこも外し 令和3年3月上旬予定。 ⑨ 来園者数(令和2年4月～11月):418,040人 (平成28年度 735,661人)(平成29年度 688,600人) (平成30年度 656,956人)(令和1年度 683,240人) ⑩ 稼働率(令和1年4月～11月平均):有料バーベキュー施設稼働率 9.1% (平成27年度 30.0%) (平成28年度 28.4%) (平成29年度 27.0%) (平成30年度 18.6%) (令和1年度 21.3%) 稼働率(令和2年4月～11月平均):テニスコート稼働率 20.3 % (平成27年度 23.6%) (平成28年度 24.0%) (平成29年度 25.0%) (平成30年度 25.6%) (令和1年度 24.0%)</p> <p>【自己評価】</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、二色の浜公園を利用するすべての方が、安全・快適に利用できるように利便性向上を図る取り組みを積極的に行い、次のとおり適正に業務を遂行することができました。</p> <p>① 運動施設 ・スポーツ施設の利用時間は午前9時から午後5時までであり、多くの利用者への利用できるよう日没時間が遅くなる5月頃より利用時間帯の拡大を図りました。 ・早朝利用 午前7時から午前9時まで 5月9日から9月27日(毎日) ・夕刻利用 午後5時から午後7時まで 5月9日から8月13日(土、日、祝日) ② 水上オートバイ施設 ・利用者の安全確保が最重要と考え、安全の確保には不法改造や船舶検査の有無、操縦免許所持確認。監視員は海上安全指導員が常駐して安全で適正な利用の指導を行いました。 ③ 野外炉 ・コロナ禍に対応したインターネット予約システムに変更、座席を3密を避ける対応に変更し再開した。 ④ 電子決済(LINEpay・Paypay)導入 昨年度より導入したキャッシュレス、電子決済が、コロナ感染予防の為に現金の授受が減り利用者には好評であった。 ⑤ 駐車場 ・大阪府の指示により、新型コロナウイルス感染症対策の為 駐車場を閉鎖 4月29日から5月6日 ・海浜緑地 第4駐車場を定期契約することにより平日の駐車場を有効に活用しました。 ⑥ 公園施設の利用促進事業(イベント等の開催) 新型コロナウイルス感染症対策を行い、医療従事者への青のエールイルミネーションと平成30年台風21号の被害により発生した倒木をスウェーデントーチに再利用したイベントを12月19日に実施。 ⑦ 水上オートバイ競技の全日本大会を新型コロナウイルス感染症対策を実施し、無観客で開催することができました。 ⑧ 公園施設の利用促進事業 新型コロナウイルス感染症対策の為、中止</p>	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。 コロナ対策を中心に安全を重視した管理が行われている点は評価できる。
	<p>収益事業の実施状況、(応募時に提案した収益事業に取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。)(※Aグループのみ、Bグループも実績があれば記載可)</p>	<p>【実績】</p> <p>① 沢エリア 計画書とおりに実施し、収益事業の収益は、増加傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症対策の為、減収となった。 【Dayキャンプエリア】 9月9日より再開 利用実績 23組127人 【マリンスポーツ体験エリア】 中止 【レンタルBBQ】 器材のレンタル 中止 【カフェ】 中止</p> <p>② 海浜エリア 令和1年度 ドッグフリーDAYキャンプエリアの取り組みが、「大阪府営公園指定管理業務優良表彰」において、特別賞を受賞した。コロナ禍の為、表彰式は令和2年7月15日になった。 【Dayキャンプエリア】 6月20日より再開 利用実績 20組85人 【レンタルBBQ】 6月6日より再開 野外炉での器材のレンタル『お手軽プラン』実施 利用実績 223組1,174人 【ドッグフリーDAYキャンプエリア】 ドッグランを備えたDAYキャンプエリア 6月20日より再開 利用実績 40組141人 【マリンスポーツ体験エリア】 中止 ③ 収益還元策 沢地区の公園入口看板を英語・中国語・韓国語に対応した看板に変更予定。</p> <p>【自己評価】</p> <p>収益事業タイトル『アウトドアとマリンスポーツをつなぐ!』を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策の為、収益事業を縮小し実施できる事業から新型コロナウイルス感染症対策を実施し、再開した。</p> <p>① 沢エリア(新型コロナウイルス感染症対策を実施し、再開した。) 【Dayキャンプエリア】 【マリンスポーツ体験エリア】各種マリンスポーツ体験 中止 【レンタルBBQ】 器材のレンタル 中止 【カフェ】 臨時売店、キッチンカーによる飲食の販売 中止</p> <p>② 海浜エリア 【Dayキャンプエリア】 【レンタルBBQ】 野外炉での器材のレンタル『お手軽プラン』 【ドッグフリーDAYキャンプエリア】 ドッグランと備えたDAYキャンプエリア 【マリンスポーツ体験】各種マリンスポーツ体験・水上オートバイ乗船体験 中止</p> <p>③ 新規事業還元策として提案していた、英語・中国語・韓国語に対応した看板を設置予定。</p>	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施、実施計画に示した事項を適切に実施した。ただし、各種マリンスポーツ体験等の取組みについては、緊急事態宣言の発令に伴い、一部、実施されていない。	A	施設所管課評価は適正である。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価		【二色の浜公園】 評価委員会の指摘・提言	
			評価 (S~C)	評価 (S~C)		
	トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか。(接遇等の職員研修の実施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
(4)施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)	【実績】 計画書どおりに除草、樹木管理、花壇管理を実施し、特に重要公園施設である「松林」の適正な維持・管理を行った。 ① 沢地区 黒松の薬剤散布 5月14日・6月5日(年2回)実施。脇浜・海浜地区の薬剤散布 5月21日(年1回)実施。 ② 松枯れ発見時、これ以上拡散しない処置として、沢地区の黒松に松枯れ防止樹幹注入剤を施工し、他の松への伝染を防ぐため早急に対策を実施。 ③ 花苗の植え込み 春・夏 1,703株 秋・冬 2,240株 ④ 松林の、剪定作業は、年1回 閑散期である毎年1月に実施予定。 【自己評価】 管理要領以上に適宜実施し、次のとおり適正に業務を遂行することができました。 ① 府営公園管理要領及び公園管理マニュアルより、規定回数以上の除草を行いました。 ② 繁忙期を前に、剪定作業、薬剤散布を実施し、来園者が快適・安全に利用できるよう管理を行いました。 ③ 花壇管理については、年2回植栽し、季節感を演出しました。 ④ 二色の浜公園に隣接する住居に対しての越境剪定を実施して、迷惑にならないように配慮しています。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。 公園全体の維持管理に関しては安全第一であることは強調されているが、管理の内容についてより具体的に示される必要がある。 倒木を再利用したスウェーデントーチの試みは評価できる。
	園内清掃について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。					
	運動施設について、良好な管理を行ったか。(頻度および技術について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期及び技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)					
	重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。					
	管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。	【実績】 ① 新型コロナウイルス感染症対策の為、二色の浜海水浴場閉鎖。 ② 新型コロナウイルス感染症対策の為、潮干狩り中止。 ③ 閉鎖期間であっても、二色の浜海岸に訪れる来園者の迷子や落し物、苦情等の連絡の連携を図り、未然にトラブルの発生を防ぐように努めた。 ④ 二色の浜海岸の漂着ごみ(医療針、ガラス等)に関する情報を大阪府港湾局と連携し、海岸利用者へ安全対策を告知した。 ⑤ 府港湾局に協力して海岸美化運動に協力して環境の維持に努めた。 ⑥ 二色の浜海水浴場閉鎖の為、大阪府港湾局による水上オートバイ進入禁止オイルフェンスを設置しないことから指定管理者が、水上オートバイ進入禁止パイを設置し、水難事故防止に協力した。 【自己評価】 関係機関、大阪府港湾局、貝塚市と協力し、上記の実績のとおり適正に業務を遂行することができました。 11月9日 大阪水上警察署より、水難事故防止に協力した感謝状を授与された。	S	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って、適切に管理・運営をするとともに、提案以上の取り組みを実施した。 コロナ禍により海水浴場が中止。海水浴利用者への対応や海水浴場開設に伴う水上オートバイ進入禁止のためのオイルフェンスの設置がなされないなどの問題が生じた。 水上バイクの海浜地への乗り入れなど水難事故が懸念されるなか、 <u>遊泳自衛のための園内アナウンスをはじめ、水上バイクなどに対する安全指導や指定管理者において水上オートバイ進入禁止パイを設置するなど水難事故の未然防止に大いに貢献された。</u> また、その功労が認められ大阪水上警察より感謝状を授与されるなどその対応は高く評価できる。	S	施設所管課評価は適正である。 海水浴場中止に対応した臨機応変な安全管理の取組みは高く評価できる。
	自然環境の維持創出、自然環境学習の取り組みについて応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画に示した事項を適切に実施した。ただし、稚魚放流等の自然環境学習の取り組みについては、緊急事態宣言の発令に伴い、一部、実施されていない。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画に示した事項を適切に実施した。ただし、稚魚放流等の自然環境学習の取り組みについては、緊急事態宣言の発令に伴い、一部、実施されていない。	A	施設所管課評価は適正である。
利用者の安全確保対策の具体的な方策。(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適切に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。	
危機管理体制。(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。	

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【二色の浜公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
(5)府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	新型コロナウイルス感染症に対する対応を適切に実施できたか(感染拡大防止に向けた対策の実施、府民への周知が適切なタイミング・手法で実施されたか)。	<p>【実績】</p> <p>大阪府からの自衛要請に協力。新型コロナウイルス感染症対策の為、従業員にマスクの配布、管理事務所に3ヶ所に除菌剤及び非接触型体温計の設置。管理事務所受付場所に、透明パーテーションを設置した。スポーツ施設、有料バーベキュー施設、水上オートバイ施設に、大阪コロナ追跡システムの導入し、飛沫感染防止対策として椅子の固定や制限を実施。園内での注意喚起ポスターは子供向けにひらがな・中文韓文英語にて作成し掲示した。</p> <p>また海水浴場開設なしについて、ポスターやチラシ配布・園内放送を実施し協力した。</p> <p>持込バーベキュー禁止に伴い、園内各所入口にバナーを設置すると共に警備員を配置し来園者に協力を求めた。</p> <p>【自己評価】</p> <p>施設開設に伴う感染対策は、適切に対応できた。</p> <p>府保健医療室感染症対策課協力 12月7日から二色の浜公園の帆船マストを赤色イルミネーションに点灯した。</p>	A	<p>府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って適切に管理・運営をするとともに提案以上の取り組みを実施した。</p> <p>コロナ感染症対策として、バーベキュー予約システムを改修。人数制限や午前と午後で使用できるテーブルが違ふことをわかりやすく表示するなどの工夫。</p> <p>新たなイベントについて、新型コロナウイルス感染症大阪モデルモニタリング指標がレッドゾーンに移行されたため急遽企画を変更し、YouTube配信企画【おうちで『二色の浜ガーデンXmas Party』を実施。冬の閑散期における新たな空間を提供するとともに、倒木の再利用化の推進やレストハウスの新たな活用方法の提案。</p> <p>新型コロナウイルス感染症大阪モデルモニタリング指標がレッドゾーンに移行されるなか警戒を呼びかけるため、二色の浜公園の象徴的施設であるレストハウスの帆船マストのライトアップを提案。関係機関への確認、調整のうえ警戒期間中を目途として実施。</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対応を適切に実施するとともに併せて感染拡大防止に向け、府民に対して警戒を呼び掛けるなどこれらの対応は高く評価できる。</p>	S	施設所管課評価は適正である。 感染症対策として実施した予約システム改修などの利用者サービス向上の取り組みは高く評価できる。
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1)利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	<p>【実績】</p> <p>① 指定管理者による、年2回アンケートを実施した。コロナ禍の影響で、来園者からのアンケート期間を延長した。 第1回アンケート 7月20日から8月25日 200名 第2回アンケート 10月1日から25日 200名 合計400名実施</p> <p>② 総合的評価全般的な満足度、「1.4」という結果であるが、下記の事項については、更なる改善を重ねる。</p> <p>③ 植物管理については、昨年の1.4点より1.5と上回った。</p> <p>④ 施設管理については、昨年の0.9点より1.1と上回ったが、トイレの老朽化した施設の改善を図る。</p> <p>⑤ サービスについては、昨年の0.9点より1.1と上回ったのは、自販機3台を通常設置した結果が反映された。</p> <p>⑥ イベントに関しては、昨年の0.2点より0.8と上回ったが、希望の多いマルシェやフリーマーケットを誘致し改善を図る。</p> <p>⑦ ホームページやイベントの案内が、昨年の0.7点より0.8と上回った。更なる改善を図る。</p> <p>【自己評価】</p> <p>指定管理者が実施したアンケート結果では、総合的評価満足度は93%の結果が出ていますが、総合的に判断し特にサービス施設など更に改善を図ってまいります。</p>	A	満足度は1.4とやや良いを上回っている。引き続き、低評価の項目についても取り組みを進め、公園利用者の満足度向上を図ることを期待する。	A	総合的な満足度は概ね良好であり、適切な維持管理が行われている。
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取り組みを行ったか。	<p>【実績】</p> <p>ホームページ・Facebook・Instagramではコロナによる閉鎖状況などの情報発信を行い、公園利用状況を随時公表した。 ホームページ更新回数 (平成30年度 75回) (令和1年度 80回) (令和2年11月末 16回) Facebook投稿回数 (平成30年度 61回) (令和1年度 126回) (令和2年11月末 40回) Instagram投稿回数 (平成30年度 53回) (令和1年度末 85回) (令和2年11月末 40回)</p> <p>【自己評価】</p> <p>アンケート実施時期を夏の繁忙期と秋の行楽シーズンに行ったことにより、より実態に近いアンケート結果となっています。 特にサービスに関してアンケート結果は真摯に受け止め、収益事業の収入を財源におむつ交換代の設置など改善できることから実施してまいります。</p>	A	前年度アンケートの結果を受けて、より満足度を向上させるように取り組んでいる。	A	前年度のアンケート意見に対し、満足度向上のため適切に取り組みを実施している。
(2)その他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	<p>【実績】</p> <p>① 昨年度から導入した電子決済(LINEpay・Paypay)は、収益事業利用者への利便性向上を図った。 電子決済利用実績 令和2年度 102件 (令和1年度 71件)</p> <p>② 新型コロナウイルス感染症対策の為、持ち込みバーベキューが禁止となった為、公園入口に制服警備員を配置し持ち込みバーベキュー禁止の注意喚起に務めた。</p> <p>③ 12月19日 二色の浜ガーデン Xmas Partyを、コロナ感染対策を図りながら実施予定でしたが、コロナ感染対策の為に中止し、イベント内容を変更しYOUTUBE 配信に変更した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>① コロナ禍において電子決済導入は、利用者からも好評であった。 ② 持ち込みバーベキューによる3密を防ぐことができた。 ③ 来園者からも好評で、利便性を高める事が出来ました。</p>	A	<p>公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って適切に管理・運営をするとともに提案以上の取り組みを実施した。</p> <p>倒木の再利用化を推進。安全に利用できるよう構造を工夫のうえスウェーデントーチとして活用。公園活性化を図るべく、レストハウスにおいて参加型の新たなイベントを企画したが、新型コロナウイルス感染症大阪モデルモニタリング指標がレッドゾーンに移行されたため急遽企画を変更。</p> <p>レストハウスを舞台にYouTube配信企画【おうちで『二色の浜ガーデンXmas Party』を実施。</p> <p>レストハウスをライトアップ、スウェーデントーチの実演をはじめ二胡二重奏、吹奏楽団の演奏を配信。</p> <p>冬の閑散期における新たな空間を提供するとともに、レストハウスの新たな活用方法を提案したことは高く評価できる。</p>	S	施設所管課評価は適正である。 台風被害木の活用や新型コロナウイルス感染症拡大を受けた内容の変更など、創意工夫のあるイベント実施の取り組みは高く評価できる。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【二色の浜公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	【実績】 新型コロナウイルス感染症対策の為、収入は減収している。 【自己評価】 収入は、減収の予定。支出面においては、計画どおり予算執行できる見込みであります。	A	適正な予算管理ができています。	A	適切な予算執行である。
(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	管理体制表及び職員配置計画。(応募時に示した管理体制を構築したか。)	【実績】 職員を最低限以上のポスト数を配置し、大きな事故や苦情もなく公園運営を行った。 【自己評価】 ① 計画どおりの管理体制を構築しました。また繁忙期は、警備員を増員し安全管理に努めました。 ② 繁忙期には、貝塚シルバー人材センターの人員を増員し園内の清掃回数を増やし、衛生管理に努めました。 ③ 適正な公園管理を行うため、公園管理運営士を常勤(職員1名)にて配備しています。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理体制及び職員体制を構築した。	A	
	必置技術者等の配置。(技術者を配置したか。)	【実績】 ① 1級造園施工管理技士 1名 配置 ② 防火管理者(甲種) 3名 配置 【自己評価】 ①② 常勤にて配置しています。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に必置技術者等を配置した。	A	
	労働災害等未然防止のための管理運営。(外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	【実績】 夏場の従業員熱中症対策として、適度な休憩と飲料水を準備して従業員の健康管理に努めた。 資格の必要な作業は、有資格者がおこなっている。 また、公園利用者、従業員の安全確認の為、作業は複数名でおこなっている。 【自己評価】 従業員への安全教育・訓練の実施及び体調管理に配慮しました。 11月末時点①労働災害②公衆災害(人身)③公衆災害(物損)の事案はありませんでした。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い適切に管理運営が行われている。	A	適切に管理運営が行われている。
(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	法人等の経営状況。(経営状況に問題は無いのか。指定管理業務の継続に影響を与えないか。)	【実績】 二色の浜公園管理連合会(構成団体)財務諸表を提出済。 【自己評価】 ① 経営状況に大きな変化はなく、指定管理業務の収支も予定どおり。 ② 全体的に連合会(構成団体)として、財務状況は概ね良好である。	A	特に問題は見当たらない。	A	構成団体の財政状態は良好である。